

## 名古屋大学大学院情報学研究科助教公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	所 属	名古屋大学大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 多自由度システム情報論講座	
3	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複雑系の科学（情報統計力学・情報熱力学・量子基礎論・量子情報・人工知能・機械学習・数理生物学・力学系理論など）に関する教育・研究</li> <li>・ 情報学研究科・情報学部・全学教育の授業（演習・実験・講義など）および学生の指導を日本語で行う。</li> </ul> <p>[勤務地]                    愛知県名古屋市千種区</p> <p>[募集人員]                助教（テニュアトラック）・1名</p> <p>[着任時期]                2023年4月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
4	募 集 研 究 分 野 (JRECINに よる分類)	大分類	数物系科学、情報学
		小分類	物理学、情報学基礎、人間情報学、情報学フロンティア
5	勤 務 形 態	<p>常勤（テニュアトラック）</p> <p>任期5年。本学テニュアトラック制度により、審査の上、合格した場合はテニユアを付与する。</p> <p><a href="https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001177.htm">https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001177.htm</a></p>	
6	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 博士学位を有している、または、着任までに博士学位を取得する見込みの者</li> <li>・ 数理的な視点と方法論を身に着けていて、物理学と情報学の融合分野を開拓する意欲を持つ者</li> <li>・ 大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物</li> <li>・ 授業や学生指導を日本語でできること</li> </ul>	
7	待 遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。</li> <li>・ <a href="https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm">https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</a></li> <li>・ 給与は本学において定める年俸制とする。</li> <li>・ <a href="https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm">https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm</a></li> </ul>	
8	募 集 期 間	2022年6月1日～2022年8月31日（日本時間23:59まで）必着	
9	応 募 方 法 と 選 考 内 容	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 履歴書（形式自由、写真貼付、Emailアドレス・所属学会を記載のこと）</li> <li>2. 業績リスト（a 著書、b 学位論文、c 査読付き学術論文、d 査読のない論文・記事、e 発表受付審査のある学会発表、f 発表受付審査のない学会発表、g 研究費獲得実績、h 受賞、i 特許、j 学会活動、k 教育経験、l その他の特記事項などを区分して記載すること。共著者がいる場合は全員の名前を記載すること。また、主要な論文数編に印を付すこと）</li> <li>3. これまでの研究概要（A4用紙2ページ以内）</li> </ol>	

		<p>4. 今後の研究計画 (A4 用紙 2 ページ以内)</p> <p>5. 教育に関する抱負 (A4 用紙 1 ページ程度)</p> <p>6. 応募者について照会可能な方 2 名の氏名・所属・職位・連絡先 (Email アドレス・電話番号)</p> <p>7. 着任可能な時期のついでメモ</p> <p>8. 類型該当性の自己申告書 (本書の「10 その他」の項を参照のこと。申告書の部局の欄は「情報学研究科」と記入してください)</p> <p>9. 主要論文ファイル (3 編以内)</p> <p>以上を電子ファイル (形式は pdf で、できれば 1 から 8 までには一つのファイルにまとめる。9 の各論文は一つずつのファイルとする。ファイル名は半角英数字とし、全ファイルを取納したフォルダを zip 圧縮すること) とし、応募書類ファイルを添付した電子メールを応募期間内に下記 Email アドレスに送付すること。Mail subject を「複雑系科学専攻助教応募」としてください。添付ファイルは 20MB 以下にすることが望ましいが、20MB を超える場合は分割して複数回のメールに分けて送付すること。応募電子メールの着信後 72 時間以内に受付確認のメールを受信側から出す予定。電子媒体で送付することができない場合のみ応募書類を郵送してもよい。いずれの提出方法においても期間内に必着であること。</p> <p>問い合わせおよび応募書類提出先 Email アドレス <a href="mailto:mbsjob@i.nagoya-u.ac.jp">mbsjob@i.nagoya-u.ac.jp</a></p> <p>郵送の場合の提出先： 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 谷村省吾 (電話：052-789-5636)</p> <p>参考：講座の URL <a href="https://www.phys.cs.i.nagoya-u.ac.jp/">https://www.phys.cs.i.nagoya-u.ac.jp/</a></p>
10	そ の 他	<p>[選考内容 (選考方法、採否の決定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類選考の上、面接 (オンラインの場合もありうる) を実施する。</li> <li>・面接実施者に対しては電子メールで連絡を行う。</li> <li>・採否の選考結果は電子メールで通知する。</li> </ul> <p>・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む) の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p> <p>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</p> <p>・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</p> <p>・面接に要する交通費は支給しません。</p> <p>・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法) に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります (応募者が日本人であっても提出が必要です)。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。様式は以下の URL から取得してください。</p> <p>URL : <a href="https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/">https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/</a></p>